



龍高

SSH通信

SSH
Super Science High school

VOL.135

2025.9.30

課題研究(2年) 中間発表会

9月16日(火)の5・6時間目に、中間発表会を実施しました。

2年7組(総合自然科学科)の生徒が、ポスター発表を行いました。



課題研究アドバイザーの福島先生や兵庫県立大学や株式会社ダイセルの研究者の方などに来ていただき、質問や助言をしていただきました。ほとんどの班が初めての発表会で、緊張感がありながらも、生き生きと発表を行っていました。

発表タイトル

- 1班『振り子運動の3次元シミュレーション解析』
- 2班『プロペラの風力と形状の関係』
- 3班『枝豆の皮を用いたバイオエタノールの生成』
- 4班『塩化コバルト(Ⅱ)を用いたルシャトリエの原理の観察方法の確立』
- 5班『シカの不着好植物から忌避剤を開発する』
- 6班『ミナミヌマエビの生態に関する研究』
- 7班『三角関数の加法定理の再発見』
- 8班『香水をつくろう』

探究 プレゼンテーション講義

9月2日(火)6時間目に、本校の特別非常勤講師である、甲南大学全学共通教育センターの高砂 孝緒 先生をお招きし、「研究結果の発表方法について」と題して講演していただきました。熱中症防止のため、講演はLL教室から各HR教室に配信で行われました。また、今年は2年1組～6組(普通科)の生徒に加え、1年6組(総合自然科学科)の生徒も参加しました。2年生の探究では10月末に行われるポスター発表に向けて今から準備を始めます。

今回はポスターの作成の仕方だけでなく、スライドの作成の仕方や、プレゼンテーションの技法など多岐にわたりご指導いただきました。

講義の中ではPREP(Point-Reasons-Examples-Point)形式を用いたペアワークを途中で行っていただき、生徒たちは自分の意見について、具体的な根拠をあげながら理由を説明していく大切さを学びました。



ジオ実習

8月25日(月)の午後、1年6組(総合自然科学科)を対象にフィールドワーク実習(ジオ実習)を実施しました。

本校では、総合自然科学科に地学のカリキュラムが設置されていないため、年に2回、地学的な内容を中心としたフィールドワークを実施しています。

本年度は、姫路市安富町の三坂峠および兵庫県山崎町の安志峠須賀沢の2か所にて、断層壁や破碎帯の見学を行いました。現地では、地形や地質の特徴を実際に観察することで、教室では得られない学びを深めることができました。

その後、兵庫県防災センターにて施設見学を行い、続いて西影裕一先生を講師にお迎えし、「地震災害と防災」という演題でご講演いただきました。近年の災害事例と関連付けたご説明や、災害発生時において何が重要となるのかについてのご教示を通じて、生徒たちの防災意識が大いに高まりました。



高校生ポスター賞 受賞

9月6日(土)にポートメッセなごやで開催された、日本動物学会第96回名古屋大会に課題研究6班が参加し、「高校生ポスター賞」を受賞しました。

「ミナミヌマエビの生態に関する研究」というタイトルで、餌の違い(動物性と植物性)によるミナミヌマエビの変化(体長変化や糞)についてポスター発表を行いました。大学教員や学会に参加していた本校卒業生から多くの助言をいただきました。



お知らせ

ここで紹介しているSSH事業のほかに、龍野高校ではたくさんの行事・研修会・発表会・コンテストなどがあります。ぜひQRコードからHPをご覧ください。

龍野高校HP
SSHについて



龍高生応援プロジェクト

ふるさと納税制度を用いた学校支援制度です。

詳しくはこちら

